

4月6日
～15日

“春の全国交通安全運動”

一人一人がルールを守って



手を挙げて横断歩道を渡りましょう

4月6日(日)から15日(火)までは、春の全国交通安全運動を実施。また、4月10日(木)は交通事故死ゼロを目指す日です。市内では、1月・2月の2カ月間だけで、700件もの人身事故が発生(下表のとおり)。一人一人がルールを守り、交通事故を無くしましょう。

子どもと高齢者の交通事故防止

子どもと高齢者の歩行中の死亡事故のうち、半数以上が横断歩道以外での横断や信号無視・飛び出しが原因です。歩行者は交通ルールを守り、運転者も子どもや高齢者を見掛けたら、減速・徐行などを心掛けてください。

自転車の安全利用の推進

自転車も車両です。事故の多くは一時停止を守らないことが原因。自転車利用者も交通ルールを遵守してください。

飲酒運転の根絶

飲酒運転は絶対にしてはいけません。本人だけでなく周りの人も固い決意を持ち、一丸となって飲酒運転を根絶しましょう。

市内人身事故発生状況			
	1月	2月	合計
発生件数	340件	360件	700件
死者数	0人	1人	1人
負傷者数	442人	437人	879人

設置費を一部補助します

浄化槽や太陽光発電の設置

と、河川が汚れ、環境に悪影響を及ぼします。し尿だけでなく雑排水を処理できる浄化槽を設置すると、次のとおり補助金を交付。また、新増築や建て替えを伴わず既存の単独処理浄化槽やくみ取り槽を適切に撤去・処分して合併処理浄化槽に換えると、補助金を加算します。

対象 下水道などの整備予定がない地域(一部下水道認可区域含む)で、一般住宅や店舗併用住宅(居住用部分が2分の1以上)に浄化槽を設置し、来年3月31日(火)までに工事を完了して実績報告書を提出できる人
補助金額 5人槽 15万円以内(6・7人槽) 20万円以内(8～10人槽) 25万円以内(既存単独処理浄化槽などからの転換加算) 30万円以内
申し込み 来年1月30日(金)までに環境課へ直接

太陽光発電設置費の一部補助

住宅用太陽光発電システムを設置する個人に補助金を交付します。
対象 来年3月31日(火)までに住宅用太陽光発電システムの設置工事を完了し、電力会社と受給契約を締結して実績報告書を提出できる人
補助金額 1キワ当たり6万円(24万円以内)
申し込み 来年2月27日(金)までに環境課へ直接

浄化槽設置工事費と住宅用太陽光発電システム設置費の一部を補助します。補助金を受けるには、工事をする前に申請し、交付決定を受けることが必要。必ず事前に環境課へ問い合わせてください。申し込みは先着順。予算額に達した時点で受け付けを終了します。
浄化槽設置費の一部補助・合併処理浄化槽への転換に加算補助
生活雑排水がそのまま排出される

○：問い合わせは同課 ☎890-6292へ。

本格的な狂言や能を間近で

野村萬斎さんなど招いて

全国都市緑化ぐんまフェアで行う「まえばし新能」。野村萬斎さんの狂言や下平克宏さんの能を無料で観覧できます。日本伝統文化の本格的な舞台を間近に楽しめる観覧席を300席用意。希望者は申し込んでください。

日時 6月4日(水)午後5時
会場 前橋元氣ステージ(前橋公園内)

対象 一般、300人(抽選)
申し込み 4月23日(木)までに往復ハガキで。住所・氏名・電話番号・観覧希望人数(1通2人まで)を明記し、市役所都市緑化フェア推進室



下平克宏さん

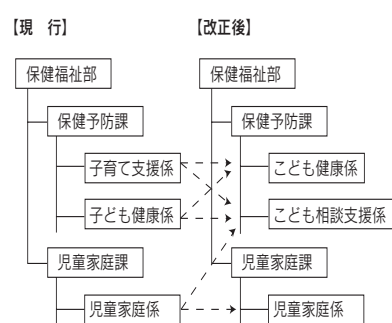


野村萬斎さん

「まえばし新能観覧係」☎890-6528へ

市民に分かりやすい組織へ

市役所の組織を一部変更



4月から市役所の組織が一部変わりました。保健予防課に「こども相談支援係」を新設。こどもの虐待に関する相談・支援を担当します。また、林業の比重が増えてきたことから農政課を農林課に名称変更。開発許可に関する事務は、まちづくり課から建築指導課へ移管しました。
○：問い合わせは行政管理課 ☎890-6537へ。